

共通科目		宇宙環境医学特論 Advanced Study & Research for Space and Environmental Medicine		開講	毎年・隔年
単位		科目責任者	槇村浩一 教授 (板橋・医療共通)	区分	選択
1 単位				授業形態	講義・演習
概要	院内を含むヒト生活環境において問題となりうる真菌を中心とした環境および常在微生物および健康障害や管理法等について学ぶ。				
到達目標	医真菌学および関連領域における医学・医療に寄与できる技術開発および研究能力を有する医師あるいは研究者を育成することを目標とする。				
事前事後学修	指定した文献・論文を読み、必要な議論が可能となるように準備しておくこと。 1回の授業に対して、予習・復習それぞれ30分程度が必要である。				
評価方法	講義・演習の課題 (20%)、演習における報告発表 (40%)、討議内容等 (40%) を評価する。				
参考書	適宜指示する。				
履修上の注意事項	1) 院内または生活環境における感染症および微生物関連アレルギー等の診断、評価に関連する医真菌学的・臨床微生物学的内容が含まれる。 2) 外部講師等による特別講義に合わせて複数回の講義を合併して行うことがある。また、公開講義とする場合がある。 3) 必要により他の共通科目等との共催として実施する場合がある。 ※補足的に受講することが望ましいと思われる共通科目: 国際感染症・危機管理学特論、および 感染症学特論 試験やレポート等に対し、講義中での解説等のフィードバックを行う。 この科目と学位授与方針との関連をカリキュラムマップを参照し理解すること。				
No.	月日	時間	講義タイトル	担当者	備考
1	4/12(金)	16:35-18:05	医真菌学総論(I) 医真菌とは何か	槇村浩一 教授 (板橋・医学研究科)	大学棟本館3階 317共同準備室
2	6/7(金)	16:35-18:05	医真菌学総論(II) 真菌症の管理	槇村浩一 教授 (板橋・医学研究科)	〃
3	7/26(金)	16:35-18:05	病原真菌と真菌症各論1 子囊菌門 チャワタケ亜門ユーロチウム目の真菌 (アスペルギルスと仲間たち)と健康障害	槇村浩一 教授 (板橋・医学研究科)	〃
4	9/6(金)	16:35-18:05	病原真菌と真菌症各論2 子囊菌門 チャワタケ亜門ホネタケ目の真菌(白 癬菌と仲間たち)と健康障害	槇村浩一 教授 (板橋・医学研究科)	〃
5	10/4(金)	16:35-18:05	病原真菌と真菌症各論4 子囊菌門サツ カロミセス亜門の真菌(いわゆるカンジダ と仲間たち)と健康障害	槇村浩一 教授 (板橋・医学研究科)	〃
6	10/28(月)	16:35-18:05	病原真菌と真菌症各論5 子囊菌門タフ リナ亜門の真菌(ニューモシスチス)と健 康障害	槇村浩一 教授 (板橋・医学研究科)	〃
7	11/15(金)	16:35-18:05	病原真菌と真菌症各論6 担子菌門の 真菌(クリプトコックス、マラセチアやキノ コ)と健康障害	槇村浩一 教授 (板橋・医学研究科)	〃
8	12/9(月)	16:35-18:05	病原真菌と真菌症各論7 その他の真 菌や真菌類似微生物(ムーコル、ミク ロスポリディアやピチウム、プロトテカ)と健 康障害	槇村浩一 教授 (板橋・医学研究科)	〃
その他の演習・セミナー等		宇宙環境医学もしくは関係演習(宇宙環境医学研究室カンファレンス等の参加を含む)			

※講義日程の変更・追加の連絡等がある場合、登録されているメールアドレスに連絡します。